

ネイティブフラボバクテリウム属プロリン特異的エンドペプチダーゼ

Cat. No. DIA-213

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 プロリルエンドペプチダーゼ (PE) 、またはプロリルオリゴペプチダーゼ、またはポストプロリン切断酵素としても知られるこの酵素は、ヒトではPREP遺伝子によってコードされています。

用途 この酵素は、プロリン残基を含むペプチドおよびタンパク質のアミノ酸配列の決定に役立ちます。

別名 EC 3.4.21.26; ポストプロリン切断酵素; プロリン特異的エンドペプチダーゼ; ポストプロリンエンドペプチダーゼ; プロリンエンドペプチダーゼ; エンドプロリルペプチダーゼ; プロリルエンドペプチダーゼ; プロリルオリゴペプチダーゼ; PE

製品情報

由来 フラボバクテリウム属

外形 白色の非晶質粉末、凍結乾燥された

EC番号 EC 3.4.21.26

CAS登録番号 72162-84-6

分子量 approx. 78 kDa

活性 グレード I 5.0U/mg-固体以上

混入物 ロイシンアミノペプチダーゼ < $1.0 \times 10^{-1}\%$ トリプシン活性 < $1.0 \times 10^{-1}\%$

等電点 9.1

pH安定性 5.5-8.5 (30°C, 15時間)

最適pH 6.5

熱安定性 40°C未満 (pH 7.0、10分)

最適温度 37°C (40°C)

ミカエリス定数 $2.5 \times 10^{-5}\text{M}$ (Z-Gly-Pro-MCA) 、 $1.4 \times 10^{-4}\text{M}$ (Z-Gly-Pro-2NNap)

構造 モノマー

特異性 Y-Pro(Ala)-X (Y、ペプチドまたはN保護アミノ酸; X、アミノ酸、ペプチド、アミド、またはエステル)

阻害剤 DFP、3、4-ジクロロイソクマリン、Z-グリシン-プロリン-CH₂Cl

保管・発送情報

安定性 -20°Cで安定